

2019.9
Vol.17

東寿苑 だより

発行 社会福祉法人 草雲会
〒699-0108
島根県松江市東出雲町出雲郷 493
TEL (0852) 52-3330
FAX (0852) 52-5296



ホーランエンヤ

目次

- 理事長挨拶 2
- おちらとカフェ 2
- 東出雲シルバー子ども見守り隊 3
- 各事業所紹介、特別養護老人ホーム東寿苑、グループホームあしたか、からだ元気塾 4
- 東寿苑デイサービスセンター、憩いデイサービスセンター、介護支援センター和み館 5
- 東寿苑ホームヘルプステーション、東寿苑居宅介護支援センター、ブログの紹介 6
- 寄贈のお礼、高齢者虐待防止、おちらと村の管理団体変更 7
- おひとりさまの介護保険、各事業所案内図 8

ご挨拶

社会福祉法人草雲会 理事長 佐草英利

今年は大変な猛暑に見舞われましたが、みなさまにおかれましては、ご健勝にお過ごしでしたでしょうか。

さて私事ですが、去る5月にホーランエンヤ（正式には「松江城山稲荷神社式年神幸祭」）が斎行され、松江城山稲荷神社の御神体をお迎えする阿太加夜神社総代として関わらせていただきました。このホーランエンヤは370年の歴史を持つ神事ですが、おおむね10年ごとに、関係各地区のたくさんの人たちが大変なエネルギーをもって伝統やしきたりを継承してこられました。それは、当時の松江藩主松平直政公や阿太加夜神社神主の松岡兵庫命の出雲国の皆が幸せであるようにと願う心が最初にあり、それを皆で大切に守り伝えていこうという情熱だったように感じます。

草雲会は、昭和63年4月に特別養護老人ホーム東寿苑を開設して、まだまだ30年ほどですが、地域の皆様と共に平成の時代を歩んでまいりました。介護保険制度導入等、社会も大きく変化してきましたが、私どもは、令和となっても地域の皆様の幸福を守る社会福祉法人だという理念を決して見失わず精進してまいりたいと思いますので、今後ともご指導やご鞭撻を心から願うご挨拶といたします。

おちらとカフェ

開店日：第2水曜 14:00～16:00
第4土曜 10:00～12:00

場 所：介護予防拠点施設 おちらと村
（東出雲町上意東 1965 番地 1）



おちらとカフェ（オレンジカフェ）とは、認知症になっても住み慣れたまちで安心して暮らし続けるため、認知症に悩んでおられる方、認知症のことを知りたい方、認知症に関わる仕事をしている方が一緒にお話しをする場です。のんびりとした時間の中で、ご自身の想いを話していただける場となっています。毎月第2水曜日と第4土曜日に開催していますので、気になる方は気軽にお越しください。

問い合わせ：特別養護老人ホーム東寿苑 ☎(0852) 52-3330

東出雲シルバー子ども見守り隊



東出雲町内の小学校に通う子どもたちが安全に登下校できるように、地域の方々の見守り活動が行われていました。しかし、松江市と東出雲町が合併した際に事務局が不在となり、個々人での活動は継続されていたものの、どこの誰がどの程度活動しているか、把握する事が難しくなっていました。

そこで草雲会が平成 30 年の 7 月より、地域のお年寄りの引きこもり予防と活動支援を目的とした地域への貢献活動の一環として、事務局をお引き受けする事となりました。

「おはようございます」「行ってらっしゃい」「気を付けてね」明るいあいさつが溢れる、そんな素敵な活動のお手伝いが少しでも出来ればと思っています。

今後の活動

- ① 小学校に通う子どもたちが登下校する際の見守り活動
- ② 高齢者自身が事故にあわないための防犯・交通安全教室等への参加
- ③ 子ども 110 番連絡所の引き受け

事務局：社会福祉法人 草雲会内 地域支援室 ☎(0852) 52-3330

特別養護老人ホーム東寿苑

☎(0852) 52-3330
主任介護員 菅井 里美

特別養護老人ホーム東寿苑では、入所されている方に楽しんで頂けるようなイベントを企画しています。写真は松江城へ遠足に出かけた時の写真と、ご家族の方と一緒に宍道湖遊覧船に乗った時のものです。これ以外にもボランティアの方に来て頂いたり、入所者さま個別でのレクリエーションを行うなど、様々な催しを企画・実施しています。

今年は10年に一度のホーランエンヤもあり、入所者さまもご家族さまと一緒に特等席で楽しんでおられました。これからも入所者の皆さまが毎日を笑顔で過ごして頂けるよう、職員一同気を引き締めながら、よりよいケアの実践に努めていきたいと思っております。



グループホーム あしたか

☎(0852) 52-6181
ホーム長 杠 立子

今日は何のご馳走でしょう？

あら、それは少ないわ…もうちょっと入れんと…というような会話が毎日のように食事の前に飛び交っています。皆さん元主婦、盛り付けはお手の物です。洗濯物を干したり、たたんだり、今まで自宅でしていたことを9名の利用者様が和気あいあいと、自分の得意なことを生かしながら、仲良くして下さっています。

5月は待ち遠しかったホーランエンヤもあり…。今から10年後の話をして大爆笑です。そんな笑いの絶えない「あしたか」です。

いつでも気軽にお立ち寄り下さい。大歓迎です。



からだ元気塾



身体や頭の体操をして、いつまでも住み慣れた地域で元気で暮らせるように、毎週月曜と金曜にからだ元気塾を開いています。見学も受け付けておりますので、興味のある方はお気軽にお問合せください。

※祝日等でお休みとなっている日もありますのでご注意ください。

場 所／月曜：憩いデイサービスセンター
金曜：特別養護老人ホーム東寿苑

時 間／10：00～11：00

問合せ／特別養護老人ホーム東寿苑 ☎(0852) 52-3330
憩いデイサービスセンター ☎(0852) 52-4484



東寿苑デイサービスセンター

☎(0852) 52-3330
所長 齊藤 文章

こんにちは、東寿苑デイサービスセンターです。
この写真は7月に利用者の皆さまと流しそうめんをした時の写真です。

皆さん流れるそうめんを前にすると、自然と箸が進むようで、普段は小食の利用者様の中にも、この時ばかりはとお腹いっぱい召し上がられる方もおられ、帰宅してからの夕飯に差し支えるのではと心配をするほどでした。

毎回このような行事を行っている訳ではないのですが、季節の風物詩を取り入れることで、普段とは違う刺激を受けて心身機能の維持、活性化を図れるのもデイサービスの特徴であると思っています。

当デイサービスでは要介護、要支援の方だけでなく、事業対象者の方も受け入れております。また、基準該当生活介護の指定も受けており、障がいをお持ちの方も利用可能となっております。皆様のご利用、心よりお待ちしております。



憩いデイサービスセンター

☎(0852) 52-4484
所長 田邊 誠二

東出雲町下意東にある憩いデイサービスセンターです。

この写真は、今年の10月、体育の日にちなみ、紅白のチームに分かれて風船飛ばしゲームを行なった時の様子です。日頃の体操の成果もあり、なかなか勝負がつかない大接戦でした。

他にも季節ごとに楽しくからだを動かすレクリエーションやサービスを提供しておりますので、お気軽にお問い合わせ・見学・体験利用をお待ちしております。



介護支援センター和み館

☎(0854) 21-0511
管理者 齊藤 光子

介護支援センター和み館では、午前中は季節に合わせ共同作品や個別の作品を作っております。全員で力を合わせて難しい部分も得意な利用者様やスタッフが助け合いながら作品作りに取り組んでいます。

また、午後のレクリエーションも、ペットボトルのピンに新聞紙を丸めたボールでのボウリング、手作りお手玉のゲーム等を楽しんでおります。どなたでも参加できますので、是非お立ち寄り下さい。



東寿苑ホームヘルパーステーション

☎(0852) 52-5998

サービス提供責任者 小川 静

こんにちは、「東寿苑ホームヘルパーステーション」です。

ホームヘルパーステーションでは、在宅で暮らす高齢者の方や障がいをお持ちの方がご自宅で、自分らしい自立した暮らしが継続できるように、家事援助（掃除、買い物、調理等）や身体介護（入浴介助、食事介助、排せつ介助、受診介助等）といったサービスを、適切な形で組み合わせ提供させていただいております。また、日々関わるヘルパー同士が統一した支援を提供できるよう、常にチーム内（一人の利用者様に複数のホームヘルパーで支援しています）で利用者様の情報共有を行い、支援に当たっています。これからも利用者様が自分らしい自立した暮らしを続けていただけるよう、一層研鑽してまいりますのでよろしくお願いいたします。



東寿苑居宅介護支援センター

☎(0852) 52-6068

(24時間対応)

所長 菅原 朋代

私たちは介護サービス計画（ケアプラン）の作成を行い、高齢者の方々が病気になられても、住みなれた地域で暮らし続けることが出来るようにお手伝いさせていただきます。

介護のことで分からないことやご不安なこと等、お気軽にご相談ください！



草雲会ブログ「東寿苑徒然日記」

<http://so-unkai.cocolog-nifty.com/blog/>

ブログで
活動紹介

日々の行事や様子を
のんびりペースで更新中
ぜひ、一度ご覧ください。



寄贈のお礼



下意東の永島正嗣様より、絵画を一点ご寄付いただきました。東寿苑一階の廊下に展示させていただいておりますが、とても華やかな絵で廊下が少し明るくなったような気さえます。素敵な絵を本当にありがとうございました。

作品名 「花の古城」

作者名 西村龍介

高齢者虐待防止の取り組み

近年、高齢者が家族や施設職員等から暴言・暴力を受けるなどの「高齢者虐待」が社会問題となっています。草雲会でも高齢者虐待防止についての取り組みを行なっていますが、このほど松江市が平成31年3月に作成した「松江市高齢者虐待の防止と早期発見の手引き」という冊子の中で、草雲会が行なっている高齢者虐待防止についての取り組みが紹介されています。松江市のホームページで見ることが出来ますので、一度ご覧ください。

松江市 HP

<http://www.city.matsue.shimane.jp/index.html>

総合メニュー > 暮らしのガイド > 健康・福祉・介護 > 高齢者福祉 > 高齢者虐待

おちらと村の管理団体変更について

平成24年に松江市から受託して、「介護予防拠点施設おちらと村」の管理を行なってまいりましたが、平成31年4月1日をもって管理団体が「NPO 法人かみいとう」に変更となりました。今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願いいたします。

なお、おちらと村で行なってまいりました「からだ元気塾」については、草雲会の各事業所で開催する事となりますので、詳しくは草雲会までお問い合わせいただきますようお願いいたします。また、「おちらとカフェ」につきましては、引き続きおちらと村で開催します。

One Love One Heart

～おひとりさまの
介護保険～



今回は「介護保険」から少し話がそれますが、「地域福祉」という視点で書いてみたいと思います。

私は今、ケアマネジャーの仕事に就いていますが、その昔、地域福祉活動の担当をしていたことがあります。地域福祉活動というと一体何だろうと思われるかもしれませんが、具体的に言うと、施設とボランティア活動をしたい人とのコーディネートをしたり、地域にある学校の福祉教育に協力をしたり、ボランティア活動のお便りを作成して配布したり……と、要は施設が一番いい形で地域に貢献できるように色々な活動や調整や相談を行っていました。

その一つに『子どもボランティアクラブ ライブリークラブ』がありました。対象は小学生、福祉教育を兼ね毎月の「親子ボランティアスクール」を開催したり、それぞれ個人のボランティア活動に応じて、オリジナルグッズをプレゼントしたり……と、子どもが喜びそうなことを色々と考えながら活動を展開していました。ライブリークラブの会員たちは、東寿苑の施設見学や介護用品・福祉用具のお試し利用を皮切りに、高齢者の方々とのコミュニケーションにとっても積極的で、そんな子どもたちに対して高齢者の皆さんはとてもやさしくて……。子どもたちの中には、家におじいちゃんやおばあちゃんがない子もいましたが、自然に高齢者の皆さんとの接し方を身につけていくようでした。子どもたちにはそれぞれの親御さんも一緒についてボランティア活動に参加してください、子どもの活動とはいえ大人も一緒になって活動をするという相乗効果も生み出していました。

実は、そんなライブリークラブ会員だった女の子に最近再会しました。当時は可愛い小学生でしたが、今は立派な訪問看護師さんに成長していました。あの頃からなんとなくこの道の仕事に憧れていたとのこと。彼女は彼女で自分の道を志し成長を続け、再び私の前に現れました。今度は同じ仕事の仲間として……。彼女だけではなく、私自身も年を重ね、別のポジションであるけれど、この道に携わって仕事を続けている……。本当に感慨深いものです。

この仕事を続けていて、“人との出会い”や“縁”というものを非常に強く感じます。ただ、それは偶然の産物ではなく、この仕事が“人と人を紡いでいく”そんな仕事であるといえるとも思います。私たちは高齢者の皆さんに寄り添って支援をすることを生業としていますが、その高齢者の皆さんが、実は私たちをつないでくれる…。そんな感謝の思いを今更ながら感じています。そんな感謝の思いがケアを生み出し、またこれから私たちが生きていかなければならない地域の土壌を作っていくのではないのでしょうか。地域の中には「介護保険」だけではなく「ボランティア活動」に代表される「自助」や「共助」など様々な支えあいが存在しています。それらがうまくかみ合い“一人ひとりに優しい地域”になるように、私たちはこれからも、学び、考え、努力し、続けていかななくてはならないと思っています。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

(東寿苑居宅介護支援センター TEL 52-6068 主任ケアマネジャー 菅原 朋代)

各事業所案内図

